

日本歯科衛生学会

令和6年9月21日～23日

《於》朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター

日本歯科衛生学会第19回学術大会において、本会を代表して『障害者通所施設事業の利用者および支援者の健口支援事業における視覚媒体導入の効果』と題し日野隆子氏が、『在宅療養支援のための歯科衛生士養成講座受講後の意識調査の効果』と題し林泰代氏がポスター発表をされました。



次年度は、2025年11月1日(土)～3日(月・祝)昭和大学上篠記念館(東京都)で開催されます。ぜひ参加して全国の歯科衛生士と交流し、新たな知見を深めましょう。

《第2回 生涯研修会》

9月29日(日)ピアザ淡海滋賀県立県民交流センターに於いて「令和6年度第2回滋賀県歯科衛生士会生涯研修会」を歯科医師の小島理恵先生を講師にお迎えし開催しました。

『子どもの正しい成長のための歯科からのアプローチ 口腔と体の発育の関係を学ぶ』をテーマに講演いただきました。

子どもの正しいお口を育てるためには舌の位置や口周りの筋肉に働きかける機能トレーニングが大切であることや、歯科が正しく診断し子どもの発育サポート・生活習慣改善・トレーニング(歯ヨガ)をしていくことが歯科界のたいせつな役割であることを学ぶことができました。



体幹を計る実験や小島先生が歯ヨガを考案するに至った経緯をまとめられた動画視聴、歯ヨガの実践は大変分かりやすくまた楽しい雰囲気での研修会となりました。

参加人数:35名

(滋賀県歯科衛生士会会員29名・会員外6名)

《2024 おおつ健康フェスティバル》

10月6日(日)、明日都浜大津にて『のぼそう健康寿命一身につけよう健康習慣一』をテーマに2024 おおつ健康フェスティバルが開催され、歯科衛生士会では、「おはようニワトリさん」「空飛ぶUFO」等、ストローを使い遊びながら口唇閉鎖を意識して楽しむでもらえる工作体験と、「ブラッシング体験」コーナーを11人で担当しました。

また展示コーナーでは、「むし歯予防について」「口唇閉鎖不全症の予防、改善策について」「能登半島地震への災害歯科支援の報告」を展示しました。

当日は晴天に恵まれ、多くの来場者で賑わいました。工作したものを膨らませたり、遠くまでUFOを吹き飛ばしたりと最高の笑顔にふれることができました。



《みんなの健幸フェア》

10月6日(日)草津川跡地公園 de 愛ひろばにて「みんなの健幸フェア」が開催されました。今年健康体験ブースのテーマは高血圧。歯科衛生士会からは『お口を健康にして歯っぴーLIFE～歯と血圧の意外な関係～』と題してブース参加させていただきました。

当日は野外でしたが天候も良く、たくさんの来場者があり盛大なイベントとなりました。草津市市制70周年記念イベントに私達もとても楽しく参加させていただきました。



《令和6年度在宅療養支援養成講座 障害児コース》

10月27日(日)滋賀県歯科医師会口腔衛生センター歯科衛生士の山崎容子先生を講師にお迎えしWEB研修会を開催しました。

『障害者歯科医療における障害や発達に課題のある子どもへの支』をテーマに講演いただきました。平等と公平の違い、歯科医療と合理的配慮の提供について理解を深めました。

実際の事例から障害のある人への具体的な対応方法や、歯みがき行動に必要な認知機能・運動機能(歯みがき動作を育てる)・情意機能の支援方法について学びました。

私たちが日ごろ感じている障害者歯科診療の困難さの解消に役立つヒントを学べるよい機会となりました。



参加人数:37名
(滋賀県歯科衛生士会会員28名・会員外9名)

～来年度の歯科衛生士会会費納入について～

いつも本会活動に協力いただきありがとうございます。

年会費納入は、前納制、令和7年2月1日が納入期限となります。

詳細は、お知らせの文書・二次元コードをご覧ください。

ご協力をお願いします。

※自動払込み手続きをされている方は残高をご確認ください。



★★★ ご報告 ★★★

10月6日(日)近畿ブロック連絡協議会・近畿ブロック研修会が開催されました。本会からは連絡協議会に土屋会長・日野副会長・溝井副会長が、研修会は角田理事・加納理事・長谷川理事が出席しました。

湖風カラー版・最新の情報・事務所開所日は、ホームページ をご覧ください♪



滋賀県歯科衛生士会 →<http://shiga.jdha.or.jp/>

